

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	さくらプラス みはた		
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 1日		～ 令和8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36 (回答者数)	13
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 1日		～ 令和8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8 (回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	中高生は就労準備のコンセプトを持ち、お仕事体験やマナートレーニングなどを行っている。	学習や活動の際、児童の発達段階や年齢によって部屋を分け、参加しやすい雰囲気作りを心掛けている。	定期的にミーティングや研修を行っており、支援員一人一人のスキルアップを図り、サービスの質を高めていく。
2	広い空間を活かし、運動やクッキングなど活動によって部屋を分けることができ、活動に取り組みやすい空間を提供することが出来る。		支援中はインカムを用いて状況報告をしながら連携を取って支援を行っている。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	施設が広いので死角が多く、支援員の目が届かない瞬間が生まれる可能性がある。	廊下があり、部屋数が多いこと。	各部屋に職員を配置し、目が行き届く様に配慮する。
2			インカムを使用し、迅速な連携を行う。
3			